

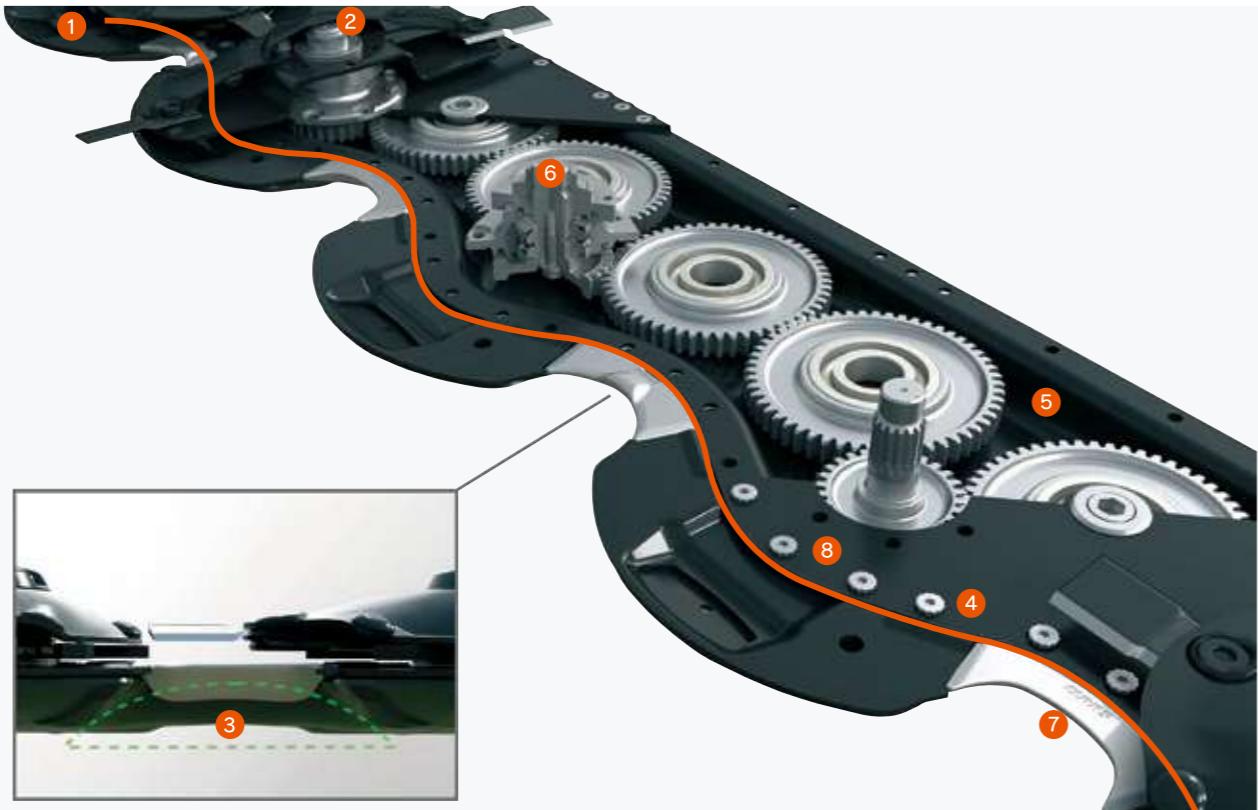


クラス モアー・モアコンディショナー

**DISCO**

**CLAAS** |||||

# すべてのDISCOの心臓部、MAX CUT™ カッターバー



## 独自の駆動コンセプト

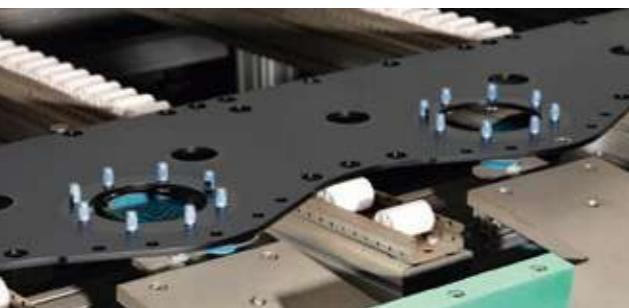
MAX CUT™カッターバーは、様々な駆動コンセプトのよい点を組み合わせる事により、ユニークで効率性の高い機構となっています。カッターバーケースは波型の形状になっており、モアディスクを回転させる大径ギアホイールを前に配置する事で、ギアは2箇所で複数の歯がしっかりと噛み合います。

また、等間隔でモアディスクが配置されている事で、高い刈取り品質を実現します。

- ① 一枚の鋼材からプレスされたユニークな波形のカッターバーケース
- ② 360° フリーに回転するナイフとケースの前に配置されたモアディスク
- ③ 不純物の堆積を防ぐためのトンネル効果を持った底面の窪み加工
- ④ 歪みやそれによって生じる隙間を最小限に抑え、衝撃にも強いボルト固定
- ⑤ 密閉潤滑式のため長寿命のカッターバー
- ⑥ 過負荷からカッターバーを保護するSAFETY LINKモジュール
- ⑦ 特殊形状の受け刃による高い刈り取り品質
- ⑧ カッターバーの開口部が少なく、高い強度を発揮



MAX CUTは2018年スチールイノベーション賞を受賞



## ウェーブデザイン

MAX CUT™カッターバーの最大の特長は、波型形状のカッターバーケースで、1枚の鉄板を3,000トンもの圧力でプレスして形成しています。この製法により、強度と理想的なコンポーネント配置の両立を可能にします。この波型デザインこそ、求められている効率性を妥協なく実現するためのものです。

MAX CUT™カッターバーは、強化スチールを使用しており、強度の低下を避けるため溶接箇所がないデザインになっています。2018年にはドイツのスチールイノベーション賞を受賞しました。

## 丈夫なカッターバーケース

特殊なウェーブ形状のデザインが効率の良い動力伝達を実現する一方で、ケースの開口部が少ない事が優れた強度と弾性を生みます。

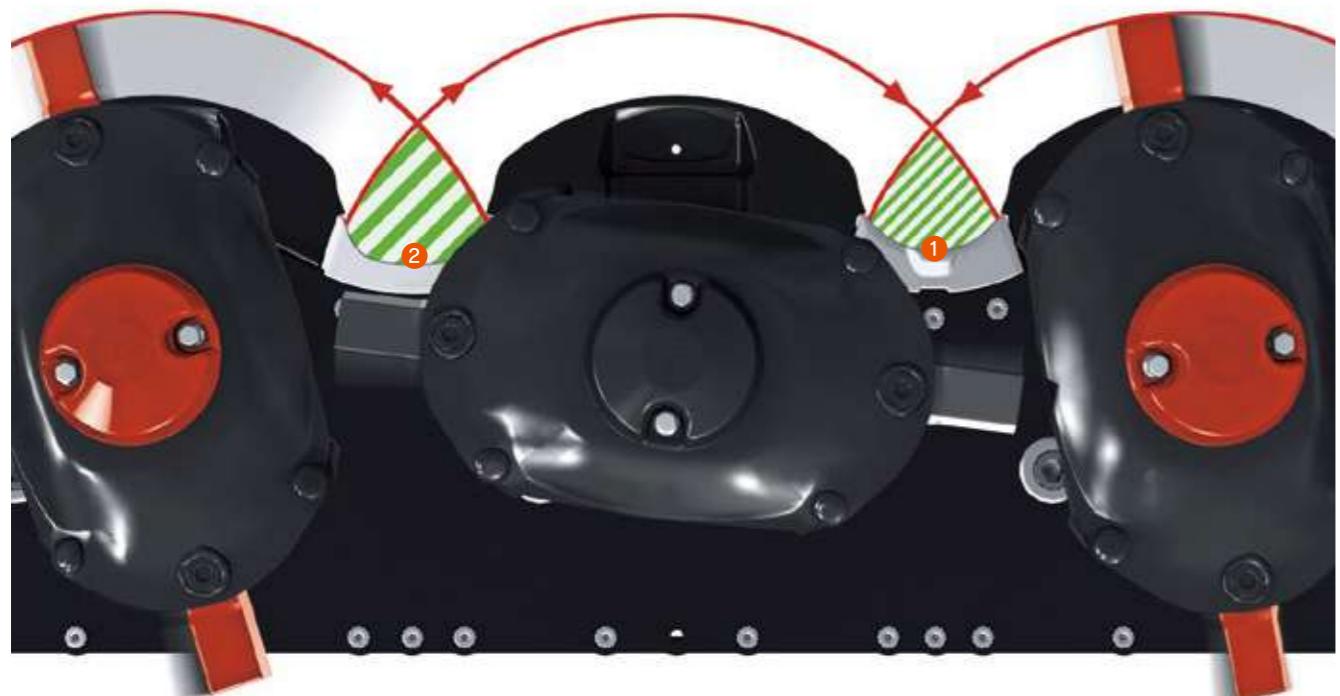
## 溶接ではなくボルト固定

MAX CUT™カッターバーのもう一つの特長として上下のカッターバーケースは製造プロセスにおいて一体で加工されるため、両者がぴったり一致するように設計されています。緩みにくいボルトによって上下のケースはしっかりと固定され、溶接箇所がない事により曲げや衝撃に対する耐性を生み出します。

「高い耐久性を実現する事はMAX CUT™カッターバーの開発における重要な課題の一つでした。そのため、ケースとカバーの間に特殊な緩みにくいボルトを採用し、耐衝撃性と耐久性で利点のあるボルト締めコンセプトを採用しました。」

DISCOの開発エンジニアであるMartin Ober氏

# 細部にまでこだわった妥協のない性能



## 違いを生む2種のカッターバーケースガード

ユニークな波型構造により生まれたディスク間のスペースには、特殊加工が施されたカッターバーケースガードが取り付けられます。これによりナイフの裁断面積と隣同士のナイフのオーバーラップを最大限に確保し、刈残しの少ない優れた刈取り性能を実現します。



① 左右のナイフが向かってくるポイントでは、カッターバーケースを摩耗から効果的に保護するガードが装備されています。また、この摩耗防止ガードの中央部分の小さな突起が受け刃として機能するだけでなく、飼料への不純物の混入を低減します。

② 左右のナイフが離れてゆくポイントには、細いガードを取り付けることにより左右のナイフが重なり合う範囲を最大化しています。この形状は、作物の最適な流れを実現する効果もあります。

## 最も使いやすい機械を目指して

反時計回りに回転するモアディスクには赤いキャップが付けられ、対応するブレードも赤く塗装されています。明確なマーキングにより、万が一のナイフ取り付けミスを防ぎます。



## 不純物の堆積を防ぐトンネル効果

カッターバーの地面に接する面は、モアディスクの間に窪みがあり、トンネル効果によって土などの不純物の堆積を防ぎます。



## 大きなギアホイール

精密に製造されたギアホイールは高い動力伝達効率を発揮します。大径のためモアディスクを駆動するギアよりもゆっくりと回転し、摩耗と騒音を最小限に抑えます。



## ナイフキャリアの摩耗保護

ナイフキャリアの外側には、摩耗保護のための高品質の炭化タングステンコーティングが施されています。



## 360°回転するナイフ

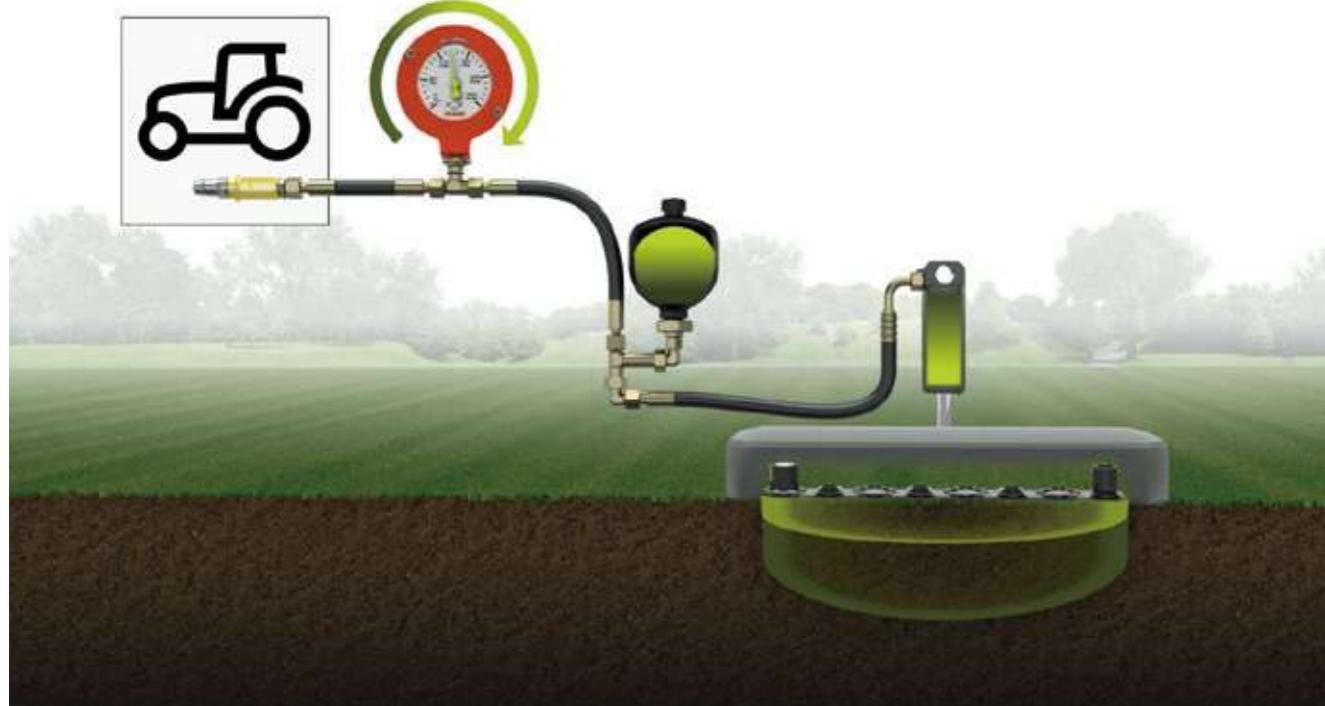
ナイフは根元をボルト一本で固定されているため360°自由に回転します。両面を使用可能なため、異物が当たってしまった切れが悪くなつたとしても、裏返して使用可能です。



## スマートなカッティングディスク

カッティングディスクの特殊形状により最適なクロップフレーを実現します。4本のボルトはモアディスク表面の摩耗を防ぎ、モアディスク裏側のスクラーパーは泥などの不純物がカッターバーに堆積する事を防ぎます。

# ACTIVE FLOAT—飼料品質向上のための技術 (一部モデルのみ)



## ACTIVE FLOAT 油圧サスペンション

CLAASのDISCOの一部モデルには理想的な地形追従効果が得られるACTIVE FLOAT油圧サスペンションが装備されています。

このサスペンションシステムは、ユニットの接地圧力を油圧で的確に設定し、地面とカッターバーの摩擦による抵抗を効果的に減少させます。

また、傾斜地では左右のユニットの接地圧を変化させることで横滑りを軽減し、効率的で正確な刈取りを実現します。

## 理想的な接地圧の設定

接地圧力は圃場の状況に応じてキャブ内からいつでも調整できます。DISCO本体には圧力ゲージが装着されており、キャビンから容易に確認しながら調整を行えます。

特に不整地圃場など悪条件下の刈取り時、サスペンション圧力を上げる(⇒接地圧を下げる)ことにより適切な圃場へのフロート効果が得られ、効率的なカッティングを行う事ができます。

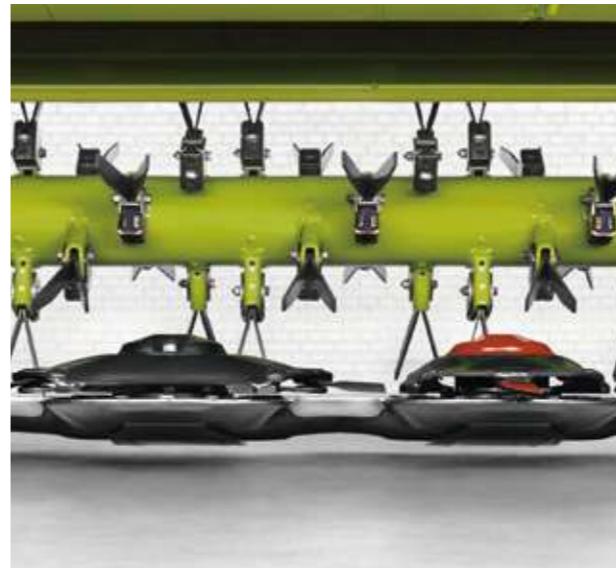
## ACTIVE FLOATで高品質な細断

- 最適な地形への追従と草地保護
- 不純物の少ないクリーンな飼料
- 必要な出力・燃料消費を削減←低耗能
- 高速での作業



ACTIVE FLOATにより、モアは地面の上をスムーズに滑ります。

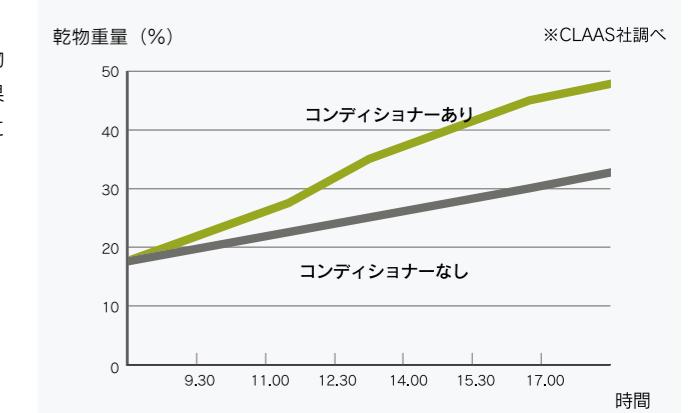
# コンディショナー



## タインコンディショナー

タインコンディショナーは植物表面のワックス層を破壊することで作物の乾燥を早めます。タインが取り付けられているコンディショナーシャフトは大型のペアリングによって左右からしっかりと支えられています。そのため回転時のがたつきが抑えられ、高い耐久性を実現します。

V字型にタインを配置したタインコンディショナーは飼料作物の収穫に理想的な作業機です。コンディショニングの強さはバッフルプレートの位置を変化させることで調整できます。ゴム製のタインマウントは内部に石などの異物が混入した際、タインへの衝撃を軽減することを可能にします。これによりタインの破損を防ぎ、効率の良い作業を可能にします。



# 利便性の追求

## 快適性向上のための様々な機能

DISCOモアーは、高品質のカッティングを維持しながらも負荷に耐えられるように設計されています。最小限の馬力で簡単に扱える事はもちろん、メンテナンスの手間を抑えつつ高い効率性を維持する事ができます。



### 簡単な取付け

(左画像：リアシングルモアー 右画像：バタフライモアー)  
取付方法はモアーのタイプによって異なります。例えばシングルモータータイプのDISCOではトップリングピンの取り付け穴が複数あり、トラクターの大きさに合わせて調整できます。バタフライタイプのDISCOではガイドフランジ付きのロワリンクヒッチがストレスフリーな取り付けを可能にします。



### 効率の良い収納

(左画像：DISCOリアシングルモアー 右画像：DISCOバタフライモアー)  
作業中や作業の終わりに、ワイヤーやドライブシャフト、油圧ホースや操作ケーブルといった部品を、フックや固定ガイドでモアーにしっかりとまとめられます。



### クイックブレード交換

専用のフィッティングレバーにより、ブレードの交換は非常に素早く簡単に行えます。モアーには替え刃とレバーの収納に便利な、雨などが入り込みにくいブレードボックスがついています。(予備のナイフは別売り)



**ワイドクロップスプレッダー**  
(オプション：DIS-WS-A,DIS-WS-B)  
コンディショナー付きのシングルタイプモア(C仕様)にオプションのワイドクロップスプレッダーは、作業幅いっぱいに作物を広げる事ができます。



**スワースプレート**  
(コンディショナー付きの機種のみ)  
調節可能なスワースプレートは、収穫量に応じて、必要なスワース幅を簡単に設定する事ができます。



**フィードドラム**  
外側のモアディスクには、作物の流れを最適化するためのフィードドラムが取り付けられています。



### 摩耗ガード

磨耗の最初のサインは角に現れます。そのため、DISCOには良質なステンレス製の安全ガードが取付けられています。



### 保護カバーコンセプト

保護カバーは分割取付されているので、磨耗した部分のみの交換もできます。側面など磨耗の多い部分も簡単かつ低コストで交換可能です。



### イージーアクセス

カッターバーは清掃とメンテナンスが簡単に行えるように設計されています。保護カバーを上に上げた位置で固定する便利なフックもそのひとつです。



### ドライブシャフト

ドライブシャフトの潤滑間隔が長く、メンテナンスの手間が減少します。



**ハイカットスキッド2枚セット**  
(一部機種除きオプション：DIS-HS-A)

モアユニット一台あたり、3m以内のカッターバーには1セット(2枚)、3.4m以上のカッターバーには2セット(4枚)装着し、刈高さを30mm上げる事ができます。

# DISCO 9700C AUTO SWATHER

スワーサー付きバタフライモアコンディショナー (油圧スライド式)



## 真のプロ仕様モデルへ

DISCOのスワーサーベルト付きタインコンディショナーモデルは長年にわたるベストセラーです。その中でも最上位に位置するDISCO 9700C AUTO SWATHERは油圧式のスライド機構により作業幅を8.80mから9.50mの間で変更することができ、作業に合わせて高い柔軟性を発揮するプロ向けモデルになります。収穫条件や必要なスワース幅に合わせフロントモアーの作業幅との重なり幅を調整可能。またスワーサーベルトユニットを使用しない場合には左右個別に折り畳むことができます。



## ロスの削減と安定した重量バランス

タインコンディショナーとスワーサーベルトの間にあるコンケーブは隙間が最小限になるようモアユニット本体に接続されているため、収穫された作物がスワーサーベルトに運ばれる間に隙間から零れ落ちることによる損失を抑えます。左右のスワーサーベルトユニットはそれぞれ4点で支えられているため良好な安定性を確保しています。



スワーサーベルトを使用しない場合はモアユニットの上に折りたたむことができ、その際ベルトユニットが前方に傾斜した位置で固定されることで重心がトラクター寄りとなり安定性を高めます。

## 油圧による作業幅調整

油圧式スライド機構は左右合わせて700mmの可動幅を持ち、幅広の取り付けブラケットを備えたセンターアームはモアユニットがどこの位置にあっても常に地形に追従することを可能にします。大型のアームやガイドローラーは、高負荷時にもモアユニットを安定させます。ACTIVE FLOAT接地圧調整、スロープコントロール(左右のスワーサーベルト速度と接地圧を傾斜に応じて自動調整)は作業条件に合わせた最適な動作を実現します。



## ACTIVE FLOAT 接地圧調整

実績のあるACTIVE FLOAT接地圧調整は、モアーと地面との摩擦を抑えつつ最適な地形追従を実現します。圧力センサーが設定された圧力と実際の圧力を常に比較し状況に応じて自動で調整を行うことで、地面の起伏や作業幅が変化しても常に同じ接地圧を維持します。これにより、草地へのダメージを抑え、最適な飼料品質と作業の快適性をもたらします。

## DISCO 9700C AUTO SWATHER

作業幅 8.80 – 9.50 m

- MAX CUT カッターバー： 良好的な刈り取り性能と飼料品質
- タインコンディショナー： 効果的なコンディショニング
- 高い処理能力を持つ900mm幅のスワーサーベルト
- 最大700mmの作業幅調整を可能にするワイドセンタースイングアーム
- ACTIVE FLOAT接地圧調整システム： 自動サスペンション圧力制御
- 条件次第でPTO回転速度850rpmで作業可能： 低燃費
- ISOBUS対応
- 油圧式ノンストップ衝突保護： 衝突時には後ろ上方にモアユニットがスイングし、その後油圧機構によって自動で戻る
- Hardox鋼製の高耐久部品
- 作業幅インジケーター： 作業幅の設定を容易に



# DISCO 9300C AUTO SWATHER

## スワーサー付きバタフライモアコンディショナー

DISCO 9300C AUTO SWATHER



### ディスク回転速度の監視とドライブの保護

モアユニットのディスク回転速度が下限値（必要に応じて事前に設定できます）を下回ると、スクリーンのアイコンやアラーム音によりオペレーターに警告します。これにより、オペレーターは機械の最大限のパフォーマンスを維持し続けることができます。また、モアユニットには角度センサーが取り付けられており、枕地で必要なユニットのリフト高さをあらかじめ設定しておくことができます。ディスク回転速度監視システムとこの角度センサーの組み合わせは、操作ミスにより機械の駆動系統にダメージを与えることを防ぎます。

### フロントモアーとのコンビネーション

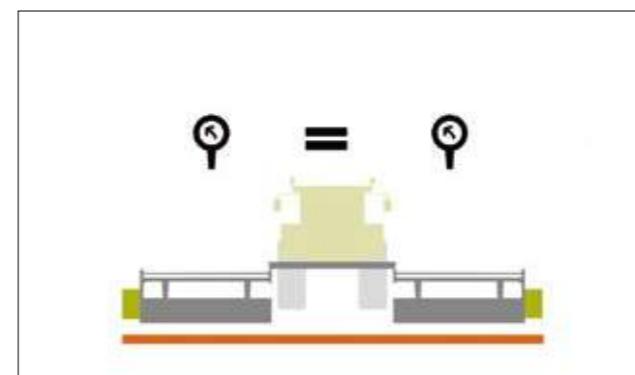
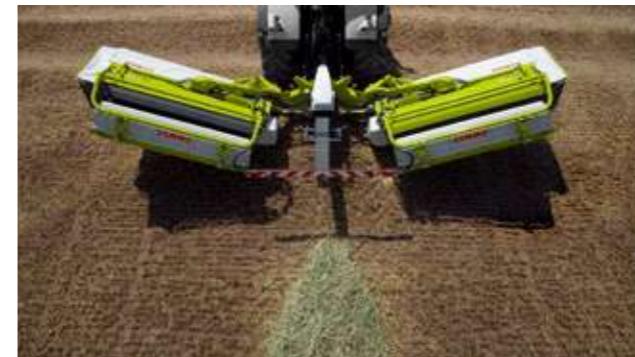
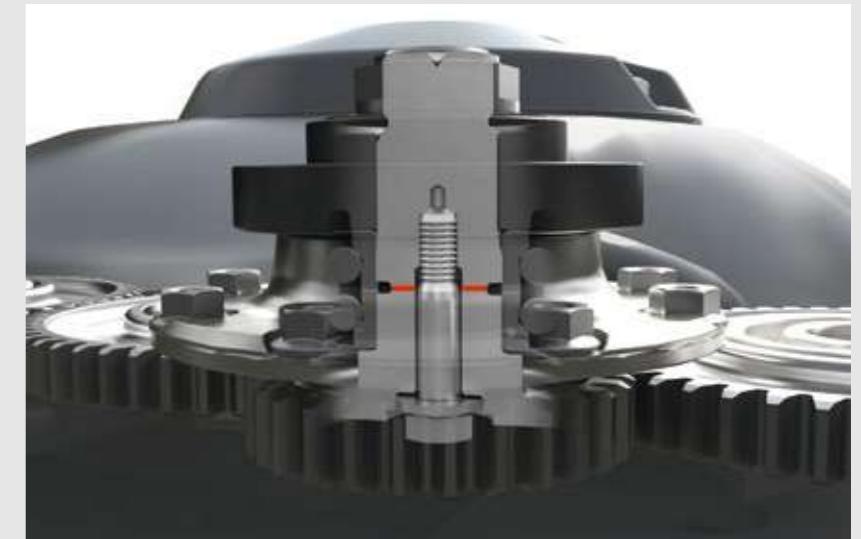
DISCO 9300C AUTO SWATHERとCLAASフロントモアーのコンビネーションでは、一部の機能で前後のユニットを統合してコントロールすることができます。対象の機能はディスク速度モニタリングの他に、モアーの上げ下げ、ACTIVE FLOATの制御とモニターへの表示、油圧折りたたみ式サイドガードがあります。

### DISCO 9300C AUTO SWATHER 作業幅 8.80 – 9.10 m

- ベルト速度を事前に最適に設定できる2つの個別ベルトユニット
- 枕地でのユニットリフト時のベルトブースト機能
- ACTIVE FLOAT
- タインコンディショナー
- MAX CUT カッターバーによる優れた刈り取り品質
- スロープコントロール
- 油圧式ノンストップ衝突保護衝突時、モアユニットが後ろ上方にスイングして障害物をよけ、自動的に元の位置に戻ります
- ホースごとの色分けと磁気ブラケットを備えたKennfixx油圧コネクタ
- 油圧折りたたみ式サイドガード
- 油圧式搬送時ロック
- 取り付けを容易にするロワリンク用ヒッチのガイドフランジ
- LEDライト

### 品質と信頼性の両立

実際の使用条件下でも優れた信頼性を発揮するために、耐摩耗性に優れた高品質の部品を使用しています。モアディスクにはSAFETY LINK保護機構が付いており、ディスクに過負荷がかかった場合に破断してドライブへのダメージを防ぎ、かつディスクはモアユニットから脱落しません。

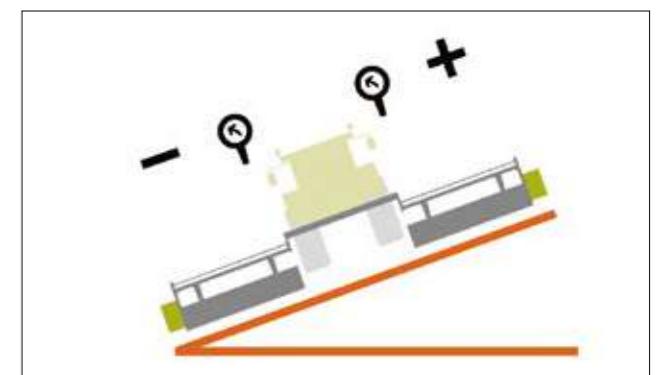


### スロープコントロール

チルトセンサーにより、地面の傾きに応じてユニットの接地圧とベルト速度が自動的に調整されます。また傾斜に応じてどれくらい圧力を変化させるかをターミナルから簡単に調整できます。この機能はドライバーの負担を軽減し、作業品質向上に貢献します。

### ベルトブースト機能

モアユニットが枕地で上昇する際、特許取得済みのベルトブーストテクノロジーにより、スワーサーベルトが自動的に最大速度まで加速されます。これにより、端がコンパクトな形状のスワースが形成されるため、後続のハーベスターが作物を拾い上げる際のロスを防ぎます。



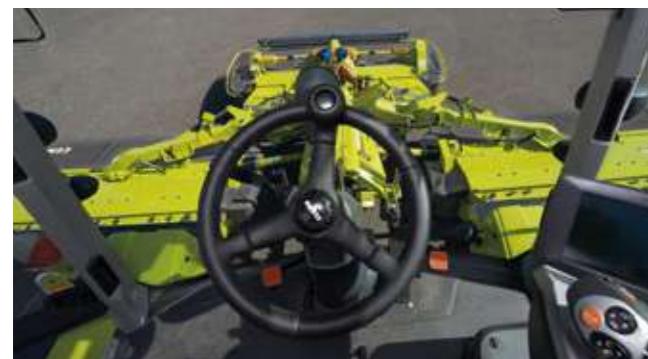
また、左右のユニットの接地圧を変化させることで斜面での機械の横滑りを抑え、草地を保護します。その結果、傾斜地を横断するような地形でも整ったスワース形成が行われ、刈残しや作物に不純物が混入するリスクを軽減します。

# DISCO 9400C DUO

## リバースドライブ用バタフライモアコンディショナー



枕地でのモアユニットの個別リフトが可能



前方の視界を遮らない設計は、オペレータのストレスを軽減します



油圧式ノンストップ衝突保護により衝突時にモアユニットが上に持ち上がり、その後自動的に元の位置に戻ります



コンパクトな搬送ポジション



モアユニットのリフト用とACTIVE FLOAT接地圧調整用の油圧ピストンが草地へのダメージを抑えます



ISOBUS対応端末やコントロールレバーのファンクションキーなどによる快適な操作

### 快適な操作と柔軟性

DISCO 9400C DUOの作業幅は9.10メートルと、リバースドライブシステム搭載トラクター用のモアとしては大きな作業幅を持ちます。リバースドライブ時にはキャビンのすぐ前にモアが位置するため、オペレーターは機械と作物の様子をはっきりと見ることができます。必要に応じて、通常のバタフライモアのようにフロントモアとリアバタフライモアのコンビネーションとして使用することもできます。

### ディスク速度監視とドライブの保護

モアユニットのディスク回転速度が下限値（必要に応じて事前に設定できます）を下回ると、スクリーンのアイコンやアラーム音によりオペレーターに警告します。これは、機械が最大のパフォーマンスを維持し続けることにつながります。また、モアユニットには角度センサーが取り付けられており、枕地で必要なユニットのリフト高さをあらかじめ設定しておくことができます。ディスク回転速度監視システムとこの角度センサーの組み合わせは、操作ミスにより機械の駆動系統にダメージを与えることを防ぎます。

### DISCO 9400C DUO のメリット

- 全てのユニットで（対応機種であればフロントのモアでも）ACTIVE FLOAT を使用可能
- 最高の細断品質のためのMAX CUT
- タインコンディショナー
- 油圧式ノンストップ衝突保護
- 油圧ホースの色分けと磁気プラケット付き Kennfixx 油圧コネクター
- 油圧折りたたみ式サイドガード
- 油圧式搬送時ロック
- 取り付けを容易にするロワリンク用ヒッチのガイドフランジ
- LEDライト

# DISCO 3200FCM / 3600FCM

## フロントモアコンディショナーMOVE



DISCO MOVEフロントモアは、トラクターのリングケージから独立して水平・垂直方向に自由に動き、地面の輪郭に追従します。小さな凹凸にはモアユニット横のピポットポイント（左図）が回転することで対応する一方、リングケージの機構は上下に最大1,000mmの可動幅を持ち大きな起伏に対応します。作業中にも調整可能なACTIVE FLOAT接地圧調整はDISCOフロントモアのMOVEシリーズに標準装備されています。



### 容易な取り付け

DISCOフロントモアの取り付けは素早く行うことができ、追加の部品無しにトラクターのフロントリンクケージに直接取り付けることができます。矢印インジケーターによりロワリンク高さの調整も容易です。油圧ホースはKennfixxカップリングが標準装備されています。



### ACTIVE FLOATを標準装備

モアのリフトとサスペンション用にそれぞれ別の油圧回路を持つ独自の構成により、油圧サスペンションを最適に機能させることができます。ACTIVE FLOATはフロントモアがどの高さに設定されても全動作範囲にわたって均一なサスペンションを発揮し、接地圧などの設定は作業中でも調整が可能です。これにより、作業条件の変化に迅速に対応できます。



### CLAASバタフライモアとのコンビネーション

フロントモアとの同時コントロール機能を備えたリアバタフライモアとのコンビネーションでは、前後のユニットを統合してコントロールすることができます。ディスク速度モニタリングの他に、モアの上げ下げ、ACTIVE FLOATの制御とモニターへの表示、油圧式折りたたみ式保護カバーの自動制御があります。



### 良好な視界

フレームのコンパクトなデザインにより、前方の視界を妨げません。

# DISCO 2800C / 3200C / 3600C

## モアコンディショナー 油圧サスペンションモデル



### 120°の傾斜によるコンパクトな搬送ポジション

モアーを折り畳むための複動油圧ピストンは、停止ポイントの手前で段階的にブレーキがかかり衝撃を和らげます。

道路走行時は機械式ロックが機械を固定します。

搬送ポジションではモアーユニットが120°傾斜した位置で固定され、さらに機械の重心がトラクター側に近いことから、リアのホイールへの荷重が左右均等にかかります。これにより、安全で快適な路上ハンドリングを実現します。

コンパクトに収まる搬送ポジションにより、全高は低く抑えられ、ミラーからの車両後方の視界を妨げません。灯火付き反射板が路上での安全性をさらに高めます。



### メンテナンスと清掃

保護カバーは上方向に折り畳むことができ、カッターバー等各所に容易にアクセスできるためナイフ交換などの作業を効率的に行えます。さらに、他のDISCOシリーズと同様に交換用ナイフを格納するための一体型ナイフボックスが付いています。ドライブシャフトの潤滑間隔は長く設定されており、メンテナンス時間とコストを抑えます。

### 斜面でも地面の凹凸に追従

アームはモアーユニットの重心に接続されており、アームの根元、アームとユニットの接続部の二点がピボットするため地面の起伏に追従することができます。適切なロワリンクの高さはアームの矢印インジケーターで容易に調節できます。作業中にも調整できる便利なACTIVE FLOAT接地圧調整システムは、斜面での横滑りを最小限に抑え、かつ土壤への摩擦ダメージを軽減します。



### 機械式衝突保護機構

DISCOシリーズのリアモアーは、機械式の衝突保護機能を備えています。機械は15°傾斜しており、衝突時には障害物を越えられるようアームが後ろ上方にスイングします。その後、モアーユニットをもとの位置に戻すためトラクターを少し後進させれば作業を再開できます。

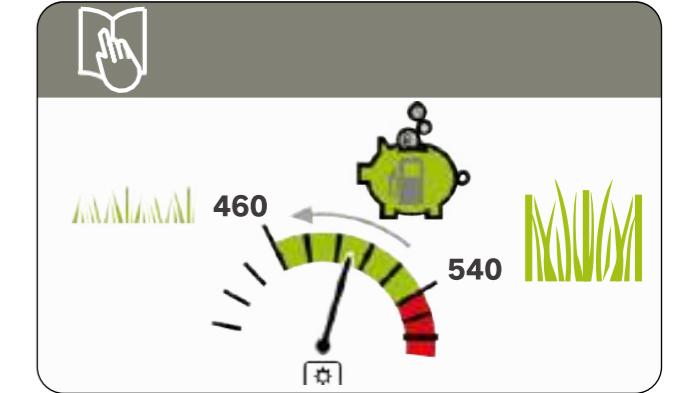


### DISCO 2800C / 3200C / 3600Cの特長

- アームがモアーユニットの中央で接続
- MAX CUTカッターバー、オプションでハイカットスキッドの装備が可能
- ACTIVE FLOAT 接地圧調整
- タインコンディショナー装備
- 位置調整可能なロワリンクヒッチ
- 取り付けしやすい Kennfixx 油圧コネクタ
- 機械式衝突保護機構
- 矢印インジケーター付きでロワリンクの高さ調整が容易
- 120°傾いた搬送ポジション
- 油圧によるスワースカーテン折りたたみ
- 灯火付き反射板

# DISCO 24 / 28 / 32

## モアー スプリングサスペンションモデル



### 容易なアクセス

カッターバーの保護カバーは、前後とも簡単に上に折りたたむことができ、メンテナンスや清掃の際にモアーディスクに容易にアクセスできます。また、摩耗しやすい外側のカバーは個別に交換することができます。

### 低燃費

収量が少ない場合にはPTO速度を540rpmから460rpmに下げて作業することができます。これにより、刈り取り性能を損なうことなく燃料消費を削減できます。



### MAX CUT™ カッターバー

DISCOシリーズで最もコンパクトなDISCO24/28/32でもCLAASの優れたテクノロジーが採用されています。大型モアーと同じ高品質のコンポーネントを使用したMAX CUTカッターバーは最も小さい作業幅2.2mのモデルから装備しています。



### スムーズなサスペンション

2本のサスペンションスプリングのうち、大きなスプリングは機械の中心付近を支え、その延長線上に機械の重心があります。またカッターバーを両サイドから支える構造により、重量がユニットの左右に均等に掛かります。小さなスプリングは、モアーのギアボックスを支える働きをします。



### 傾斜への対応

DISCO24/28/32は強度のあるコンポーネントと重量バランスを意識した設計により傾斜地での作業に適しています。勾配が45°程度までであればロードサイドの草刈りなどにも使用できます。(長時間傾けたままの作業は避けてください)

## 仕様諸元表

メーカー型式	9700C AUTO SWATHER	9700C AUTO SWATHER	9300C AUTO SWATHER	9300C AUTO SWATHER	9400C DUO
販売型式	DIS9700CAS	DIS9700CASHYD	DIS9300CAS	DIS9300CASHYD	DIS9400CDUO
区分	バタフライ	バタフライ	バタフライ	バタフライ	リバースドライブ
寸法 / 仕様					
作業幅	m	8.80 - 9.50	8.80 - 9.50	8.90 / 9.10	8.90 / 9.10
リンクエージカテゴリー		III	III	III	III
トラクター所要出力	kW/ps	184/250	184/250	162/220	162/220
PTO回転数	rpm	1000(850)	1000(850)	1000(850)	1000(850)
モアユニット					
MAX CUTカッターバー		●	●	●	●
ディスク	数	2×8	2×8	2×8	2×8
ディスク毎ナイフ	数	2	2	2	2
クイックブレード交換		●	●	●	●
ACTIVE FLOAT		●	●	●	●
コンディショナー					
コンディショニング方式		タイン	タイン	タイン	タイン
コンディショナ回転数	rpm	1,100/990	1,100/990	1,100/990	1,100/990
重量					
重量	kg	3,900	3,900	3,740	3,740
油圧接続					
トラクター必要油圧接続		ロードセンシング+ 単動1系統	ロードセンシング+ 単動1系統	ロードセンシング+ 単動1系統	ロードセンシング+ 単動1系統
装備・オプション					
油圧タンク		—	●	—	●
オイルクーラー		●	—	●	—
高刈りスキッド オプション型式		●	●	●	○ DIS-HS-A(4セット)
クロップスプレッダー オプション型式		—	—	—	—
耐磨耗スキッド		●	●	●	●
油圧折りたたみ式サイドガード		●	●	●	—

● 標準装備 ○ オプション — 該当なし



オプション 高刈りスキッド (DIS-HS-A)  
刈高さを30mm引き上げます。

3200FCM	3600FCM	2800C	3200C	3600C	24	28	32
DIS3200FCM	DIS3600FCM	DIS2800C	DIS3200C	DIS3600C	DIS24	DIS28	DIS32
フロントモア	フロントモア	リアモア	リアモア	リアモア	リアモア	リアモア	リアモア
3.00	3.40	2.60	3.00	3.40	2.20	2.60	3.00
II	II	II	III	III	II	II	II
52/70	63/85	52/70	59/80	88/120	29/40	41/55	52/70
1000(850)	1000(850)	1000(850)	1000(850)	1000(850)	540 (460)	540	540 (460)
●	●	●	●	●	●	●	●
7	8	6	7	8	5	6	7
2	2	2	2	2	2	2	2
●	●	●	●	●	●	●	●
●	●	●	●	—	—	—	—
タイン	タイン	タイン	タイン	タイン	—	—	—
900/770	900/770	910	910	910	—	—	—
1,220	1,390	1,050	1,150	1,280	650	700	750
単動2系統+ 複動1系統	単動2系統+ 複動1系統	単動1系統+ 複動1系統	単動1系統+ 複動1系統	単動1系統+ 複動1系統	単動1系統	単動1系統	単動1系統
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
○ DIS-HS-A(2セット)	● DIS-HS-A(2セット)	○ DIS-HS-A	○ DIS-HS-A	○ DIS-HS-A(2セット)	○ DIS-HS-A	○ DIS-HS-A	○ DIS-HS-A
—	—	○ DIS-WS-A	○ DIS-WS-A	○ DIS-WS-B	—	—	—
●	●	●	●	●	●	●	●
—	—	—	—	—	—	—	—

※上記仕様は予告なく変更する事があります。  
※本カタログ内の仕様・装備品は絶え間ない技術改良により予告なく変更する事があります。  
※本カタログは全世界に向けて発行されているものを使用しているため、日本国向けの仕様、  
数値、標準仕様、オプション品については弊社支社・営業所へお問合せください。  
※いくつかの安全ガード、保安部品は撮影のため外されている事がありますのでご了承ください。



オプション クロップスプレッダー(DIS-WS-A / DIS-WS-B)  
刈り取った作物を広範囲に広げます。



**エム・エス・ケー農業機械株式会社**

本 社 〒 061-1405 北海道恵庭市戸磯193番地8 ☎ 0123-33-3100

道 央 ☎ 0123-82-1000  
俱知安 ☎ 0136-23-2232  
八 雪 ☎ 0137-64-3121  
富 川 ☎ 01456-2-2831  
士 別 ☎ 0165-29-8130  
富 良 岩 ☎ 0167-39-2260  
豐 富 ☎ 0162-82-1235

東 部 ☎ 0156-22-2411  
南 部 ☎ 01558-6-3639  
北 部 ☎ 0155-62-2455  
中 部 ☎ 0155-62-2455  
美 帆 ☎ 0152-73-1121  
斜 里 ☎ 0152-23-3813  
紋 別 ☎ 01586-5-3855

中 横 津 ☎ 0153-72-2608  
標 茶 ☎ 015-485-2972  
青 森 ☎ 0176-27-3106  
岩 手 ☎ 0195-70-2900  
仙 台 ☎ 022-344-3181  
福 島 ☎ 024-963-2236  
茨 城 ☎ 0298-23-3424

栃 木 ☎ 0287-63-8435  
西 関 東 ☎ 0279-30-5581  
千 葉 ☎ 043-445-3621  
長 野 ☎ 0267-91-2121  
松 本 ☎ 0263-58-0702  
富 士 宮 ☎ 0544-28-5058  
名 古 屋 ☎ 0566-99-7200

羽 島 ☎ 0584-65-0180  
津 山 ☎ 0868-28-7720  
三 次 ☎ 0824-63-5229  
九 州 北 ☎ 0952-51-2488  
大 分 ☎ 097-588-1491  
熊 本 ☎ 096-292-0115  
福 球 磨 ☎ 0966-38-3671

宮 崎 ☎ 0986-38-2448  
鹿 尾 島 ☎ 099-294-3030  
大 隅 ☎ 0994-62-4088

弊社ホームページ

<https://www.mskfm.co.jp/>



MSK YouTube チャンネル

[/ エム・エス・ケー農業機械](#)



MSK Instagram 公式アカウント

@mskfarmmachinery



MSK X 公式アカウント

X @mskfm\_corp

